

星の子だより



第1号:2009年6月発行
東北大学病院病後児保育室
星の子ルーム



発刊のごあいさつ

日頃、東北大学病院病後児保育室「星の子ルーム」をご利用いただき、ありがとうございます。当室は国内初の大学内病後児保育室として平成13年に発足後、たくさんの子ども達、保護者の皆様に利用されております。昨年度末、大学からの人件費補助の継続が危ぶまれましたが、利用者の皆様にご協力いただいた約3,000名の署名のお陰もあって当面の間の継続が認められ、看護師2名、保育士2名の体制が維持されることになりました。今後もよりよい病後児保育に向けて努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

この度、保育室スタッフと利用される方々、利用者の方々の間の情報交換の媒体として「星の子だより」を刊行することになりました。年数回発行の予定です。利用者の方々にはご愛読いただき、さらに星の子ルームを必要とされる方へご紹介いただく際にご利用いただければ幸いです。また、コメントをお願いすることがあると思いますので、その際にはどうぞよろしくお願いたします。

(東北大学医学部教室員会副委員長 医学系研究科 石井恵子)



スタッフ紹介

体調の変化を即座に見つけてくれる頼もしい看護師2名です。

早番の内池です。
4月に異動してきたばかりで不慣れですが、よろしくお願いたします。

遅番の遠藤です。
私も子育てをしながら仕事をしている母です。働くお母さんそしてお父さんの味方になってサポートして行けたらと思っています。病気のこと、利用のことで心配なこと、困ったことがありましたら気軽に聞いてください。

よろしく
お願
します!



歌や絵本の読みきかせ、手作りおもちゃが得意な保育士2名です。

早番の渡邊です。
朝は慣れない場所に不安いっぱい
で来室するお子さんも多いよう
です。その気持ちを察し受け止めて
いきたいと思っています。

遅番の松田です。
保育士年数は長いのですが、ここ
ではまだ新人。同じ母として、病
気のお子さんを預けて働くつらさ
はよくわかります。少しでも安心
していただけるように笑顔忘れず
にがんばりたいと思います。



来室 かかりつけ医が作成した「かかりつけ医連絡票(※)」をご持参の上、「こどもカルテ」「利用申込書」をご記入いただきます。それを基に、保護者とお子様の症状などを確認します。お薬があればお預かりします。

看護・保育 主に、当保育室にあるおもちゃで遊んだり、お絵かきや折り紙などをしたりして過ごしています。検温は、来室時の他に必要に応じて行っています。



昼食 それぞれの体調やアレルギーなどに配慮して、栄養バランスを考えたメニューを辛酉会食堂から取り寄せています。離乳食にも対応しています。

昼寝 昼食後は、布団に横になって身体を休める時間になっています。換気や室温の調節をし、快適な環境作りに努めています。



(※) かかりつけ医を受診の際に「かかりつけ医連絡票」をご持参ください。
「かかりつけ医連絡票」はホームページよりダウンロードできます。星陵地区の方はEASTでもダウンロードできます。



【 利用案内 】

病気の回復期で登園・登校できない子供を、家庭で世話をする人がいない場合に保護者にかわって看護・保育します。

利用時間 月～金(祝日を除く) 7:30～18:00(予約が必要)
利用対象 生後6ヶ月～小学3年の東北大学職員・学生の子供
利用料金 2時間未満・・・1000円 4時間未満・・・2000円
4時間以上・・・3000円 (昼食・おやつ代含む)

問い合わせ・予約 (022) 717-7819
ホームページ <http://www.morihime.tohoku.ac.jp>

*ご意見・ご要望は、星の子ルームまで。 mail: hoshinoko@bureau.tohoku.ac.jp

